しあわせ信州

長野県(木曽地域振興局)プレスリリース　令和8年(2026 年)10 月 21 日

令和８年度「地域発　元気づくり支援金」(木曽地域)
３次募集分で３事業が内定しました

「地域発元気づくり支援金」交付要綱に基づき開催した木曽地域選定会議の意見を踏まえ、下記のとおり内定しました。

（単位：千円）

１　事業区分別の選定状況

事業区分		選定状況		
		件数	支援額	事業例
1	地域協働の推進	0	－	
2	保健、医療、福祉の充実	0	－	
3	教育、文化の振興	0	－	
4	安全・安心な地域づくり	1	399	みんなで守る！地域防災　防災避難所体験学習会
5	環境保全・景観形成	0	－	
6	産業振興、雇用拡大　(小計)	1	469	
(1)	特色ある観光地づくり	1	469	開田高原産カラマツを活用した特産品開発と地域活性化
(2)	農業の振興と農山村づくり	0	－	
(3)	森林づくりと林業の振興	0	－	
(4)	商業の振興	0	－	
(5)	その他	0	－	－
7	市町村合併に伴う地域の連携の推進	0	－	－
8	その他地域の元気を生み出す地域づくり	1	1,215	KISO CAT HUB―猫が人を繋ぐ場所
合計		3	2,083	

２　事業区分別の選定状況

（単位：千円）

申請者区分	件数	支援額	備考
町村	0	－	
広域連合	0	－	
公共的団体	3	2,083	地域づくり団体等
合計	3	2,083	

【参考】
木曽地域の要望状況：3 団体から 3 件（計 2,083 千円）の応募がありました。
（応募内容のとおり、全額採択）

確かな暮らしを守り、
信州からゆたかな社会を創る

しあわせ信州創造プラン 3.0
~大変革への挑戦 「ゆたかな社会」を実現するために~

[長野県総合５か年計画推進中]

（問合せ先）
長野県木曽地域振興局　企画振興・商工課
（担当）田中、上沼
電 話　0264-25-2212（直通）
F A X　0264-23-2583
E-mail　kisochi-kikaku@pref.nagano.lg.jp

令和８年度「地域発　元気づくり支援金」（木曽地域）　採択事業一覧表

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容（主な用途　①：ソフト事業　②：ハード事業）	総事業費（千円）	うち支援金要望額	支援金内定額（千円）	新基準区分	重点支援対象事業区分
1	安全・安心な地域づくり	ソフト	みんなで守る！地域防災　防災避難所体験学習会	大桑村公民館野尻分館	災害時の状況を疑似体験する場として「防災避難所体験学習会」を開催し、地域住民の防災意識を高め、発災時に行政の「公助」だけでなく住民による「共助」が十分に機能する地域づくりを目指す。被災経験者による講演や防災用品の使い方説明等を行うとともに、地域内の主要道路と送電・通信線が被害を受け交通・電力・通信が断絶した状況下を想定し、防災無線を使った村役場への通信やドローンによる搬送物資の受入れを住民自ら体験できる実践訓練を行う。 ①災対ドローン飛行委託300千円、訓練用防災備品（エンジン発電機ほか）110千円、防災講演講師謝金37千円	499	399	399	新基準B	5．先端技術の活用
2	特色ある観光地づくり	ソフト	開田高原産カラマツを活用した特産品開発と地域活性化	一般社団法人おんたけウェルネスラボ	開田高原で主伐期を迎えるカラマツ林の林地残材を活用し、精油や蒸留水を精製し、地域の新たな特産品として商品化を図る。初年度はパッケージデザインやブランド構築に向けた成分分析を行うとともに、地域外のアロマイベントへ出展し市場a調査を行う。将来的には地域内での生産体制構築を目指し、森林資源の循環利用や脱炭素型産業の形成を地域ぐるみで進めるとともに、森林浴・ヨガ・温泉とアロマを組み合わせた観光コンテンツの創出や宿泊施設・キャンプ場での活用を通じて、地域全体の魅力発信につなげていく。 ①カラマツ枝葉の収集・運搬22千円、精油・芳香蒸留水の抽出100千円、商品パッケージデザイン制作150千円、アロマイベント出展69千円、アロマオイル成分分析110千円	587	469	469	新基準B	10．ゼロカーボンの取組
3	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト・ハード	KISO CAT HUB―猫が人を繋ぐ場所	木曽ネコ会	地域猫活動の更なる展開のため、パネル展示や子ども向け読み聞かせを通した啓発活動、保護猫の譲渡会、地域内保護猫団体の連携強化等を行うための拠点づくりに取り組む。近隣の高齢者や子ども・学生がボランティアに関わったり、国内外の観光客など徒歩で行きかう人が自然に立ち寄ったりするなかで、地域猫の取組や地域文化（崖家づくり・発酵食品等）の情報に触れることのできる「まちなかの小さな交流拠点」として整備し、近隣商店との共同企画により運営する。 ①捕獲器61千円、猫読書会用絵本35千円、啓発部材（のぼり・パネル）20千円 ②拠点整備（内装改修・エアコン設置）1,490千円	1,613	1,215	1,215	新基準A・B	6．小さな拠点の形成
木曽地域振興局　計					**3 事業**	**2,699**	**2,083**	**2,083**		

【再掲】重点支援対象事業

区分	件数	支援額
1.ユースセンターの設置や活動支援	0	0
2.女性リーダーの増加・定着	0	0
3.外国人県民の暮らしやすさ	0	0
4.関係人口の創出拡大	0	0
5.先端技術の活用	1	399
6.小さな拠点の形成	1	1,215
7.地域公共交通の維持・確保	0	0
8.コミュニティビジネス	0	0
9.地域の担い手の確保	0	0
10.ゼロカーボンの取組	1	469
計	1	469
合　　計	**3**	**2,083**